

2009 年度 父母連第 10 回代表者会報告(3 月)

2010 年 3 月 6 日 (土)

司会：中島 記録：阿部

【出席】

- あおやぎ あさひ あずま きたうら きたや こやま さかえ
しのは しんえい しんぜん せざき たかさご にしまち ひかわ
やつか やつかかみ やなぎしま やはた 第 2 きたうら
保育部会 父母連事務局

欠：ひかわ、たかさご

【配布物】

- ①レジュメ (各園 2 部) ②父母連ニュース (世帯配布) ③父母連ニュース号外 (世帯配布)
④こんにちは父母連です (各父母会総会資料添付用) ⑤父母連役員告示 (各園 1 部)
⑥草加子育てのつどいモンキーショー写真 (各園 1 枚)
⑦「憲法 9 条を守り生かす」署名用紙 (役員分)

【提出物】

特になし

1. 報告事項

(1) 父母連としての活動報告

- 2/14 (日) 第 18 回草加子育てのつどい (於：勤労福祉会館) ※たくさんのご来場ありがとうございました
2/14 (日) 第 10 回子育て団体交流会 (於：勤労福祉会館)
2/15 (月) 保育課訪問 (会長：高山)
2/21 (日) 民主教育をすすめる草加市民会議主催：草加教育懇談会出席 (会長：高山)
2/28 (日) 第 18 回草加子育てのつどい反省会 (於：文化会館フリースペース)
2/28 (日) 父母連事務局会 (於：文化会館フリースペース)
3/ 4 (木) 印刷作業 (於：文化会館ワーキングルーム) ※にしまち保育園 3 名のお手伝いありがとうございました
3/ 6 (土) 第 10 回代表者会 (於：勤労福祉会館視聴覚室)
※補足説明：草加教育懇談会・・・学齢期前の生活リズムの確立の難しさなど、また前回の代表者会におけるアンケート結果を反省させ、代表で高山会長が発言してきました。

(2) 第 18 回草加子育てのつどいについて

- ・父母連ニュース参照。今年は大人が 150 名、子ども 100 名と近年にない多数の参加者がありました。
 - ・子ども向け企画として行われたモンキーショー、内容は好評だったが実現までには難しい面 (動物を扱うショーを保育園で行うことの難しさ) もあった。
 - ・集合写真について、運営費から各園 1 枚ずつ配布。園ごとに掲示を行ってもらう。その際「写真ご購入希望の方は父母連メール (info@soka-fuboren.org) までご連絡を」と一言書き添えて掲示をお願いします。
- ※写真は父母連予算で印刷しているため、返却の必要はありません。

(3) 第 10 回子育て団体交流会について

- ・父母連ニュース参照。参加団体は「家庭保育室連絡会：5 つの家庭保育室」「NPO 法人こども広場草加おやこ劇場」「NPO 法人草加・元気っ子クラブ」「学童保育の会」「草加市保育園保育士」「父母連事務局」、個人での参加は山川百合子埼玉県議会議員。各団体の現状と課題を出し合い情報交換と草加の子育てについての話し合いをもった。父母連と家庭保育室連絡会とのやりとりでは、この間の 0 歳児保育移行について双方の立場からの現状や課題を出し合った。家庭保育室・父母連・保育士という 3 者が一堂に会して話し合う機会はこれまでほとんどなかったため、お互いに知らなかった現状や課題等が共通理解できた。今後もこうした場を定期的にもっていこうということと、できればこうした場に行政関係者 (市長や保育課長等) も同席してもらいたいという方向で確認した。
→当面としては、毎年 4 月に行われている「保育事業説明会」に家庭保育室の保護者や保育士も出席できるよう保育課と折衝していく。
- ・またこの交流会の場でおやこ劇場さんから「子ども文化の日」構想について提案があった
→毎年 11/14 の埼玉県民の日を「子ども文化の日」として位置づけ、子ども主体のイベント等を企画しようというもの。
→平日の場合もあるので、保育園としては園で行っている「人形劇」等の子ども主体の行事をこれに充てるのもいいのではないかと提案した (特に外部からの参加者を募るのではなく、あくまでこの「子ども文化の日」事業として行っていると関連付けるだけ)

→日程的に協力できる園があれば事務局までご報告をお願いします。

(4) 保育課訪問について

・課長の話では、今年度4月入園申込者数が例年比で+100人とのこと。増えた100人はほとんどが1歳児クラス。爆発的な増加とのこと。また2月の待機児童数は480人、これも過去最高の数（こんにちは父母連です参照）。この4月からは定員の弾力化がより一層行われそうな気配（保育部会にも同様の説明を行っている模様）。保育部会からの情報では+18%ぐらいの弾力化も行われるかもしれないとのこと。

→保育士の立場では、やはり入れたくても入れない保護者がいる現状をみるにつけ、弾力化については反対だが「入れざるを得ない」という見方があるとのこと。

→緊急に待機児対策を行わないと危機的な状況。弾力化では焼け石に水。抜本的な待機児対策を問いただす必要（4月の保育事業説明会で?）。

→4月入園希望者約840人のうち、入園決定者はおよそ600人(?)。残りの約240人が待機児だが、保育課としては40人は入園させたい（定員の弾力化によって）とのこと。

→ふえる園児に対して、ある園では来年度の1歳児クラスの中に仕切りを入れ、集団を半分にして保育する等の対応策も出てきているとのこと。

→緊急にできる対応策について保育事業説明会等で問いただしていきたい。

高山：市長施政方針が3月の広報に掲載されているが、保育に関する施政方針はわずかである。多くの待機児が発生している現状の解決としては、「公立園新設ではなく、民間保育園の新設などで対応していく」とのこと。公立園では国からの補助金が出ないが、民間園の新設については国から補助金が出るとの理由もあり、市は民間活力の導入方針を打ち出している。

保育部会：弾力化については、“4月から25%の枠にかかわらず、各自自治体で定員弾力化の方針を打ち出してほしい”との方針が国から出されている。待機児を受け入れたい思いはありながら、特に0・2・1歳児は発達的に自分の意思を十分に伝えることができないため、ストレスがたまり、かみつきの行動が増えてしまうのではないかと懸念している。職員数は、子供の数に応じて配置してもらえらる予定。

2. 協議事項

(1) 各父母会総会資料（こんにちは父母連）について

毎年各父母会の総会資料の最終ページに父母連紹介を挟みこんでいただいています。来年度もよろしくお願ひします。世帯分+10部印刷してありますが、印刷ミス等もあるかもしれませんので、とじこむ前にご確認をお願いします。印刷ミスやサイズ違い（A4版以外で作る園もありますので）で追加印刷等行った場合は領収書と引き換えに代金をお支払いしますので、後日申し出てください。

(2) 2010年度父母連役員告示について

父母連では規約に則り、以下の日程で2010年度父母連役員の告示を行います。父母連の活動に興味のある方、お待ちしております！

【告示期間】

2010年3月6日～2010年4月30日

【定員】

会長1名、副会長若干名、事務局長1名

事務局員若干名、会計2名、会計監査2名

※基本的には、代表者会や会長会、父母連活動方針などを検討する事務局会が土日の夜にあり、印刷作業が月に1回ある、というのが基本の活動です。子供たちも小さいので、互いに助け合いながら事務局を行っています。様々な人のつながりができ、やりがいがありますので、是非よりよい子育て環境をつくるために事務局と一緒に活動しましょう。

(3) その他

・「核兵器のない世界を」アピール署名、「憲法改悪に反対し、第9条を守る」署名について、保育部会からお願い
→各父母会ごとの任意の扱いとします。父母会ごとにご検討ください。

※署名については4月代表者会にて提出していただける園の分を集約します

保育部会：ヒロシマ・ナガサキの悲劇を繰り返さないよう、2010年5月にニューヨークで行われる核不拡散条約再検討会

議に向けて、本署名活動を行っています。趣旨を理解し、是非ご協力をお願いします。

- ・ 4月代表者会会場
 - ・ 4/10(土) (勤労福祉会館第一会議室、保育第4会議室)
- ・ 父母連ニュース号外は、4/1以降に配布してください。
- ・ 各父母会総会資料の最後に「ようこそ父母連へ」を挟んでください。
- ・ 園によっては、父母と保育士をつなぐ雑誌「ちいさいなかま」の還付金があります。

3. 各園の父母会より

やはた：現在やはた保育園の分園に入っている。要保育度の関係で、本園（やはた保育園）に入ることができず、しのは保育園も希望していたので、しのは保育園に入ることになった。慣らし保育は無いとのことで、本園と違うので、大丈夫かな、と不安もある。

さかえ：年長さんも3月末の1週間は新園舎で過ごすことができるとのこと。今後は旧園舎の取り壊しがあり、園庭が使えなくなる。そのため、さかえ小学校で運動会を行ったり、プールも置く場所がないために仮設プールを駐車場などのスペースに作る予定。子供たちが保育を通して育ててきた園庭のブドウの木を残してほしい、と保育課にお願いしていく予定。

事務局：園庭の設計については、今後取り組むとのことだったので、現場の意見を反映していただけるよう意見を市に上げていくと良い。

しんえい：特にありません。

せざき：3月末に4・5歳児トイレをバリアフリー化するために工事をする予定。その工事が入ると、4歳児クラスに資材を置くようになるので、教室の半分くらい使えなくなる。2月のクラス懇談会で、新制度についての紙芝居をおこなった。4月から、兄弟を同じ保育園に入りたいと申請していたが、2年続けて公立園には入れなかった方がいた。4月から200人の待機児はどうなるのか？とても心配。テレビでは、詰め込み保育の状況では保育士の虐待も報じられたりして、心配である。先生も子供も気持ち良く生活できるようにしてほしい。保育の現状に問題を感じている。

あずま：あずまは1歳児が多く、2クラスである。詰め込み保育には多くの不安がある。

あさひ：0歳児がなくなるという話があったが、市との話し合いで0歳児継続となり、多くの保護者が喜んでいる。父母連の活動に感謝したい。今でさえ子供が多いので、本音でいうと、これ以上詰め込んでほしくない、との思いはある。

こやま：2月の初めからトイレ改修工事があり、3月末に終わる予定。騒音や工事の車の出入りが難しい状況がある。トイレも工事以外のトイレに子供たちが集中してしまい、大変そうだ。0歳児クラスは、定員が3名から6名に増える。

きたや：駐車場問題が収まってきた。駐車当番を5月施行で行っていきたい。

きたうら：駐車場の件が父母会で問題になっている。1台ずつ駐車できるようにペンキでラインを引いたり、車にナンバーを書いたプレートを置くよう工夫していく。

第2：今月で閉園。今週で遊具も片づけられていく。今週末には給食室が使えないので、仕出し弁当を食べさせるとのこと。

やつか：園舎が市内で一番古い。建て替え先の土地もまだ見つからないようだ。4・5歳児保育室はアコーディオンカーテン。0歳児は他のクレヨン保育室5万8000円となっている。高いが、012の時はもっと高かったように思う。

気になる保育室sだ。

しんぜん：2月、各クラスの懇談会があった。各クラス立候補があり、スムーズに決まり、良かった。しんぜんは4月から延長保育が始まる。

あおやぎ：工事をしている。会長を2名にする。例年4歳児から出ているが、毎年2名ならやっても良い、という話がでていたので、来年度から、会長を2名にしようということになった。総会で

やつかかみ：2月の各クラス懇談気合いで、新保育制度について読ませてもらった。保育士の先生の補足説明もあり、勉強になった。4月から入園する、下の子が入れなくなったので、どうしよう？入れた方と入れなかった方がいる。自営の方が入れなかったようだ。

事務局：今までは、上の兄弟が既に保育園に入っていれば、以前はほぼ同じ保育園に入れた状況があったが。

やつかかみ：幼稚園は高いし、給食も保育園の方がおいしいし、できれば保育園の方が良い。幼稚園も良い面がたくさんあるし、7時、8時までやっている。しかし別料金で月に1万円くらいかかるとのこと。

しのは：この会議に参加して、待機児がいる状況やファミリーサポートも活用している。

にしまち：4月から0歳じ保育が継続できるとのこと、0歳児保育以外の保護者もとても喜んでいる。定員弾力化の話は保育園では聞いていないが、出産の時から、まず病院探し、

事務局：友人の話だが、1歳児で復帰しようとしたが、認可保育園には入れなかった。1年間は認証保育園や認可外保育園

に通わないと、保育園に入れない状況が東京都ではあるようだ。新定義では、会社を辞めた方が良いのか？とも考えてしまう、とのこと。直接区に相談をして、何とか認証保育所に入れた、とのこと。

5. 今後の予定

- ・ 4/8 (木) 印刷作業 19:30 ~文化会館ワーキングルーム ※お手伝い園：やはた3名
- ・ 4/10 (土) 第11回代表者会 (勤労福祉会館第一会議室、保育は第4会議室)
- ・ 5/16 (日) 9:30~「第1回代表者会」「草加市保育園父母連総会」勤労福祉会館